

「夢に挑む。」

TEAM TAKASE 2009全日本モトクロス選手権シリーズ参戦レポート 第5戦 SUGO大会

スポンサー様各位

TEAM TAKASE代表 田中教世

2009MFJ全日本モトクロス選手権シリーズ第5戦SUGO大会は、6月13～14日に宮城県柴田郡村田町のスポーツランドSUGOで開催されました。この大会に「グリーンクラブ TEAM TAKASE」からは、IA1クラスの田中教世、IA2クラスの加藤吏一、IBクラス倉田 翔の3名が出場しました。開幕から怪我による欠場が続き、前回中国大会で戦列復帰を果たした加藤は今季2戦目の出場。但し、IA2クラスに出場予定だった飯沼泰裕は、事前練習中に足首を痛めてしまい、今大会は大事を取って欠場となりました。

シーズン前半戦の締めくくりとなるSUGO大会。会場のスポーツランドSUGO国際モトクロスコースは、かつて世界選手権が開催された国内有数の本格コース。梅雨入り直後の天候は土曜日が曇り、日曜日は曇り後晴れで湿度が高く、多少汗ばむ陽気となりましたが、まずまずのレース日和となりました。

コースはアップダウンに加え、ビッグジャンプや新たに配置されたウェーブセクションなど、雄大なレイアウトが特徴。粘土質の路面は、大会前にまとまった雨が降ったこと、全体を掘り返す入念なメンテナンスが施されたことでメディアムコンディションが保たれましたが、走行に因って無数の深いワダチやギャップが出現し、非常に荒れた状態でのレースとなりました。この大会には公式発表で8000人の観客が訪れました。また、今回もTEAM TAKASEのサポーターの皆様や、ファンの皆様、スポンサー様にも大勢来ていただき、コースサイドからの声援や、力強い応援に後押しされてレースに臨むことができました。

IA1クラスに参戦する田中教世は、カワサキワークスチーム「K.R.T.」のピンチヒッターとして、今大会もワークスマシンKX450F-SRで出場しました。ワークスマシンでの参戦は責任も重大ですが、ポテンシャルの高いマシンでレースに出場出来ること、開発に貢献できることを嬉しく思っています。チャンスをくれたカワサキに改めて感謝する次第です。

IA1クラスの田中は、予選でホールショットを決めるとトップ争いを展開し、2番手で決勝に進出。しかし決勝はスタートで出遅れてしまい、混戦の中懸命に追い上げたものの、第1ヒートが5位、第2ヒートは7位という不本意な結果となってしまいました。

IA2クラスの加藤は、予選で転倒に巻き込まれ、辛うじて予選通過は果しましたが、25番手グリッドという不利なポジションからのスタートを強いられ、決勝レースは第1ヒートが15位、第2ヒートは11位という結果となりました。

IBクラスの倉田は、開幕戦以来となる両クラス決勝進出を果し、決勝はIB2クラスが16位、IB Openクラスは12位で、両ヒートポイントを獲得することが出来ました。

ポイントランキングでは、田中がIA1クラス6番手、加藤はIA2クラス18番手、倉田はIB2が23番手、IB Openは9番手で前半戦を終了。田中、加藤、飯沼と、それぞれが怪我に苦しめられた前半戦でしたが、体制を建て直し、TEAM TAKASEが一丸となってシーズン後半は躍進出来るよう努力して参ります。引き続き、応援をお願いします。



IA1 #5 田中教世

左手小指の骨折ですが、当初と比べれば大分よくなって来ています。ただ、休むわけにはいかず乗りながらなので回復が遅く、未だにグリップをしっかりと握ることが出来ないというのが現状です。今回予選を2位で通過し、決勝でもベストリザルトを狙っていたのですが、スタートが決まらなかったこと、ラインだらけのコースでマシンをしっかりとホールドすることが出来ず、ペースを上げることが出来ませんでした。絶対に表彰台に立ちたいと思っていましたので、非常に残念で、情けない気持ちでいっぱいです。

次の北海道大会はハード路面のコースで嫌いではないし、初優勝を飾

った思い出のあるコースなので、必ず結果を出すつもりで臨みます。

IA2 #555 加藤吏一

決して調子が悪かった訳ではないんですが、今回は予選からリズムに乗ることが出来ず最後まで良い走りが出来ないまま終わってしまいました。

もうこんな悔しい気持ちはしたくないので、何が悪かったのかをしっかりと反省して、どこを修正すればいいのかしっかりと考えて、次のレースに備えたいと思います。皆さんの期待に応えられるように、もっと頑張りますので、これからも応援をお願いします。

IA2 #82 飯沼泰裕

今回は事前の練習で左足首を捻挫してしまい、欠場となってしまいました。

スポンサー様、ファンの皆様、チームを支えてくれる大勢の皆様、本当に申し訳ございません。次の北海道大会までにはしっかりと足を治して、レースに挑みたいと思います。次回北海道大会も TEAM TAKASEの応援を宜しくお願い致します。

IB Open/IB2 #36 倉田 翔

IB2のスタートはそこそこ良く、1周目を10番手で周り、5周目には7位にポジションを上げました。しかし中盤ミスが多くなり、バイクを上手

くコントロール出来ず、また体力不足で抜かれ8位に下がり、ラスト1周というところで転んでしまい、16位でした。

IB Ope オープンはスタート真ん中あたりで出て、少しずつ順位上げ6位まで上がったのに、ラスト2周で転倒してしまい12位でチェッカーを受けました。

全体を振り返ると、後半タレてしまうので、それが今後の課題です。今回で課題がいっぱい見つかったので、克服してレースに望みたいです!!

サポートや応援して下さいの方々に、結果で返せるように努力します!!